

2026年4月1日

## 社会福祉法人ぶるーむ 令和8年度事業計画書

### 1. ぶるーむの理念

社会福祉法人ぶるーむは、「障がいを持った子どもたちの自立と、そのご家族の笑顔をサポートし続ける」ことを理念に事業運営をしています。

そして障がいを持ったお子様の成長にあわせて、乳児から成人まで切れ目なく一貫した支援ができる体制を整えていきます。

また、障がいや疾患の有無に関わらず皆さまにご利用いただける交流スペースを備えた施設など、地域に住む全員が笑顔になる居場所づくりを目指していきます。

### 2. 主な取組み

障がい児の放課後の居場所として遊ぶ会を始めてから25周年を迎えました。

これからの25年先の未来に向けて、新たな第一歩を歩んでいきます。

そのためには、今までの常識や慣習に捉われず、ICTやAI技術を活用した効率化や事業所間の協同等に取り組んでいきます。

また引き続き、子どもから高齢者まで障がいがある方もない方も、地域の皆様に必要とされる施設を目指して様々なことにチャレンジしてまいります。

### 3. 事業内容

#### (1) ぶるーむの森

〒277-0085 千葉県柏市中原1817番1

##### ○ 児童発達支援ひだまりっこ（定員10名）

- ・ひだまりっこαとの統合により、手厚い支援体制の基礎ができ、「チームひだまりっこ」の絆でつなぐ、ひとりひとりの笑顔。より深く、より温かな療育の実現と専門性の向上を目指す。
- ・地域交流の活性化 保育園交流会をはじめ、地域とのつながりを再構築し、インクルーシブな環境づくりを推進する。
- ・体験活動の充実 「あそびのむし」事業をとおり、おもちゃや遊びの理解をより深め、活動に活かす。電車遠足や動物園遠足の実施。
- ・スタッフの専門性と連携強化。特定行為業務従事者を養成し、医療的ケアに対応できるスタッフを育成・増員する。
- ・業務の質と効率化 支援の振返りを通して支援と記録の質を向上させ、業務効率化を図る。

##### ○ 保育所等訪問支援ココア

保育所等で専門的な支援を必要とする場合に、本人や施設のスタッフに対して支援方法の指導等を行い、地域移行を支援します。

○ 放課後デイサービスひだまり（定員 10 名）

・07年4月より、ひだまりの中に発達障害や不登校の子たちの居場所づくりとして「どんぐり」を開設。利用希望者も増えてきており、これからも利用者の好きなこと、楽しめる場の提供と友だち同士の関りを大切にしていける安心安全な居場所を提供していきます。

・様々な学校の幅広い年齢の子どもたちが一緒に過ごし、遊び、関わる中で社会性を育むことができる。子ども主体の遊び・子ども同士の遊びを見守っていきます。

・保護者にお迎えに来ていただくことで、子どもたちの家では見られない姿を見ていただき、職員がその日の様子を詳しくお伝えする。直接お会いする事で保護者の方の様子に変化はないか等、気を付けるようコミュニケーションを大切にしていきます。

・障害種別に関係なく、一人ひとりの今の状況、ご家族の希望に寄り添った支援を行います。

○ 放課後デイサービスひだまりアルファ（定員 6 名）

・子ども達がそれぞれの楽しみ方で過ごすことができ、保護者の方々も安心して通わせることができる場所として、子ども達の気持ちを汲み取る、気持ちに寄り添った支援を目指します。

・たくさんの友達と一緒に過ごし、お互いに影響を与え合って成長できる様に取り組みます。

・主な取組みとして外出、地域交流、中原中学校オーケストラ部との交流、遊びの充実、保護者・きょうだい児の交流会、盆踊り&花火大会等を行います。

○ 生活介護オレンジ（定員 20 名）

高校卒業後の18歳以上の方の生活の場として、それぞれの身体機能・体調・精神状態・特性に合わせた活動の充実を図ります。また製菓や製品作りと販売を通じて、社会参加と貢献を行います。そしてご家族の自由参観を継続して定期開催していきます。

○ 日中一時支援くりーむ

レスパイトやご家族の方が介護できない場合に、医療的なケアが必要な方も含めて、一時的にお預かりし、見守り等の支援を行います。

○ ことばの相談室

未就学から就学児まで言語聴覚士の個別指導や研修会を通じて、それぞれのお子さんに合わせたアプローチ、保護者の気持ちによりそった支援を心がけていきます。

○ 研修事業

地域における障がい者の福祉事業に携わる人材を育成するために、喀痰吸引研修および修了者に対するフォローアップ研修、高齢障がい者への支援等テーマ別の研修会を実施します。

(2) 児童発達支援ひだまりっこピーチ (定員 10 名)

〒277-0084 千葉県柏市新柏 3-3-8 石塚ビル 1 階

「異年齢の集まりだからこそ芽生える心」

0 歳から 3 歳まで…ミルクを飲んでいる子から先生と会話できる子まで…

異年齢のそして様々な個性の集まりです。年少の子は年長の子に憧れ慕い、年長の子は年少の子を思いやり可愛がり、家族と離れた時間に育まれるそんな心を大切にしていきます。

遊びの中で、五感の発達を促し、身体全体を使って遊べるような活動を考え、利用児の発見・発達・発育を促して行きたいと考えています。

(3) 共同生活援助風の木(6 室)

〒277-0921 千葉県柏市大津ヶ丘 1-4 3-7

- ・ 外部サービス利用型によるサービス提供の知的障がい者グループホーム。
- ・ 一人ひとりがその方らしく過ごせる暮らしの場です。様々な障がいの方は人とのかかわり方や行動も自由で多様です。お互いがそれぞれの特性を自然に受け入れることが出来ており、賑やかで騒がしい日常の中に温かく、優しい雰囲気漂っています。開所から 8 年目。年齢を重ね行く入居者の身体や心の変化についての支援の在り方を探ります。
- ・ 地域交流：土曜日開所とともに、世話人等の日中配置に取り組む。また、外出支援を利用し、休日を風の木で過ごす利用者の余暇活動として、地域交流を意識してゆきたい。

(4) ぶるーむの風 (地域生活支援拠点)

〒277-0085 千葉県柏市中原 1 8 1 7 番 1

○ 共同生活援助ぶるーむハウス (7 室)

- ・ ご利用者・スタッフ・ご家族が、心身共に安全で安心でき、笑顔で過ごすことのできる場所づくりを目指します。
- ・ 加齢や疾患の変化等によって身体機能の低下等があっても、安心して生活し続けることができるよう、医療連携看護師や喀痰吸引等研修終了者、医療機関との関係を図ります。
- ・ ヘルパーがご利用者に寄り添い、ご利用者の思いの代弁者であることで、より豊かな生活になるよう体制を整えている。
- ・ 避難訓練や BCP 訓練を行い、災害時対応の強化を行いたい。

○ 短期入所ぶるーむハウス (3 室)

- ・ 地域で生活されるご利用者やご家族が安心して地域で暮らし続けることができるよう、専門性の向上を図り、ご家族ご利用者に寄り添う。
- ・ 地域で暮らす様々な困難を持った方々やご家族にとってのセーフティーネットの役割を担う。
- ・ 引き続き関係各所との連携と情報共有を行い、安心安全にご利用いただけるよう支援する。
- ・ 3 号研修取得者の育成を行う。
- ・ ご利用者のニーズに対して法人全体で支える仕組みづくりを探る。

### ○ ぶるーむの風相談室

- ・南部地域の柏市地域生活支援拠点として、医療的ケア児・者への対応等、法人の強みを生かした相談支援の強化。柏市障害福祉課、保健所、基幹相談支援センター等との連携体制を整え、緊急時の相談の対応、新規計画相談、南部地区の相談支援専門員のバックアップ、委託相談等を行います。
- ・委託専従の相談員の計画相談支援担当件数の比重を高め、事業所全体での契約件数の増加を図るとともに、職員が安心して業務を継続できるよう、メンタルヘルスやスーパーバイズを適切に行えるように環境を整える。
- ・医療的ケア児等コーディネーター養成研修の修了者を増やし、確実に医ケア児者からの計画相談支援の依頼に対応できる体制を整えたい。
- ・拠点機能としての南部地区研修を、通常業務と並行して無理なくコンスタントに行うことができるよう、研修のフォーマットを整備する。
- ・医療的ケアに対応可能な地域生活支援拠点として、療養介護からの地域移行支援の実績を作る。

### ○ 居宅支援アライブ

- ・医療的ケアの必要な方については、緊急時の対応をご家族や医療機関と確認し、必要時に適切な対応が取れるように準備する。
- ・身体状況の変化について、しっかりと把握し訪問する。
- ・訪問時は単独となることがほとんどだが、利用者を支えるチームであることを意識し、どのヘルパーが担当しても同じケアができるように、情報共有を図る。
- ・ヘルパーが、ケアに対する不安や困りごとを抱えることの無いようにフォローするとともに、話しやすい環境を作る。

### ○ 生活介護オレンジの風（定員 20 名）

- 医療的ケアの必要なご利用者を中心に活動、看護師を中心に安全で快適な空間を目指します。
- ・一律に同じ活動を行うのではなく、それぞれの利用者の身体機能・体調・精神状態・特性に合わせた活動の充実を図ります。
  - ・医療的ケアが必要な方も安心・安全に活動出来るよう、特定行為従事者の育成を行っている。
  - ・製品作りと販売を通じて、社会参加と貢献を行います。
  - ・加齢とともに身体機能の低下が顕著な方が増えてきたので、個々に検証し必要であれば介助方法の見直しをご本人とご家族に相談しながら、専門職と連携をとって進めていきます。

○ ぶるーむの風診療所

・「ぶるーむ」の利用者様・スタッフとの結びつきを大切にしながら、地域に開かれた身近で信頼される診療所であるよう努めています。

・事業内容は、小児科専門医による一般診療、乳幼児健診、成人を含めた予防接種、スタッフ検診、および内科医による総合診療（月2回）です。

施設内では、ぶるーむハウスとの医療連携としての役割を担っています。

○ ぶるーむカフェ

解放感溢れるカフェで、子どもから大人まで誰でも自由に過ごせる地域の居場所です。コーヒーや読書や会話など、それぞれの時間を楽しみながら自然に地域の方同士の交流が深まります。

月1回かたつむりさんのご協力を頂き「おもちゃ図書館」を開催しています。また柏市内の多数の就労支援事業所の農産物、制作物等の委託販売をしています。

○ ぶるーむクラブ

子どもたちが気軽に立ち寄れる地域の居場所として、月に1回「子供食堂」を開催します。ご家族や大人だけのご利用も大歓迎です。あわせて支援が必要なご家族への食材配布も行います。また小学生対象の予約なしでの「子供食堂」も年数回開催します。

柏市の子育て支援事業「はぐはぐフォーラム」にて子ども食堂体験コーナーを担当

○ 風らっどるーむ

・まちの保健室的な存在で、何時でも、安心して気軽に悩みを相談できる場所

・病気や障がい等様々な理由で辛い思いをされている方にとっての第2の居場所としての風らっどるーむであること

・がんカフェや親カフェ（不登校児を持つ親の会）、子育てひろばが行政はじめ、様々な形で認知され始め、来年度健康政策課が発行する「柏市民のためのがんサポートハンドブック」にがんカフェの情報が、また親カフェ・子育てひろばが柏市子育て支援課が発行する「touch」に紹介される予定

・病院相談員、スクールソーシャルワーカーや地域包括、民生委員さんなど、各グループカフェに関係する機関への周知と連携

○ こころの健康相談窓口「木かげ」

ぶるーむで働くスタッフの心の健康づくりの一環として月3回個別相談日を開設。

仕事に関する悩みだけでなく、身体の不調や生活上の心配事、ライフステージによる生活の変化などストレスを感じたら気軽に立ち寄って下さい。当法人保健師が担当しています。

#### 4. 会議体

##### 定例会議

|   |                            |  |
|---|----------------------------|--|
| 部門長ミーティング   | 毎月                         | 部門毎の活動報告、提案および決定                                       |
| スタッフミーティング  | 毎月                         | 事業所毎にスタッフメンバー周知  |
| ヘルパーミーティング  | 毎月                         | アライブヘルパーメンバー周知   |
| 衛生委員会<br>・こころの健康相談窓口<br>・パワハラ・カスハラ窓口                | 毎月                         | 産業医、衛生委員・保健師等  |
| リスク管理委員会<br>・感染症対策委員会<br>・BCP 事業継続対策委員会<br>・災害時避難訓練 | 隔月<br>年1～2回<br>年1～2回<br>適時 | 各事業所管理者(ひやりはっと報告)<br>研修・訓練実施<br>研修・訓練実施<br>合同訓練、事業所別訓練 |
| 権利擁護委員会<br>・虐待防止委員会<br>・身体拘束適正化委員会                  | 隔月<br>年1～2回                | 各事業所虐待防止マネージャー<br>研修・訓練実施                              |

##### 監査・役員会議

|        |         |
|--------|---------|
| 決算監事監査 | 5月予定    |
| 理事会    | 6月・3月予定 |
| 評議員会   | 6月・3月予定 |

#### 5. 広報活動

|                   |  |
|-------------------|--|
| ホームページ            | URL <a href="http://bloom.or.jp/">http://bloom.or.jp/</a> 毎月更新 |
| 広報誌「ぶるーむ通信」       | 年2回発行  |
| 笑福祭               | 令和8年度4月25日開催予定   |
| ちいきの庭公開（ぶるーむの森と風） | 柏市カシニワ制度   |

以上